

## AUTOMASプローブ: 溶液プローブの使い勝手・操作性を固体プローブに装備

関連製品: 核磁気共鳴装置(NMR)

新開発AUTOMASプローブとローターキャリアーは、固体測定に溶液プローブの使い勝手と操作性をもたらします。

ローターキャリアーは、溶液のサンプルチューブで使用するローターと同様の外観で、固体のサンプルチューブを格納しています。ローターキャリアーは、溶液のサンプルチューブと同様にマグネットの上方から固体サンプルをプローブに運びます。

AUTOMASプローブはローターキャリアーからサンプルを受取り、自動的にマジック角に設定します。AUTOMASプローブはオートチューニング機能も有しており、試料挿入から回転/温度可変/チューニングまで全自動で実行して測定を行います。

AUTOMASプローブとローターキャリアーの画期的なところは、既存のオートサンプルチェンジャーがそのまま使用することができることです。<sup>(1)</sup>

AUTOMASプローブとローターキャリアーの組み合わせは、真の意味での固体NMRの世界に溶液NMRの操作性をもたらします。<sup>(2)</sup>

### ✓Auto Tune

溶液プローブと共通のオートサンプルチューニングが使用可能

### ✓Sample load and eject

ローターキャリアーを介し、マグネットの上からスムーズにサンプルの出し入れが可能

### ✓Auto Sample Changer

既存のASC24, JackBean 30, 64, 100の機能がそのまま使用可能



(1)対応するASCIIはASC24, JackBean 30, 64, 100のみです。

(2)対応するのはJNM-ECZシリーズのみです。MASCONTの改造が必要な場合があります。